

「元気が出る信念会」

2006年1月6日に恒例の「元気が出る信念会」を開催致しました。昨年末より大雪・寒波ととても寒い日で、この日も雪が降るのでは…と言われていましたが、さすが日頃の行いが良い皆様のおかげで会が終了するまでは雪も降らず、遠方のお客様にもご迷惑がからずほっとしております(翌朝は積雪でしたが…)。今年も会場を今までのマルベリーホテルから、名古屋駅前クレールに変更し総勢64名(お客様46名、社員18名)で開催致しました。



初めての会場で、今までとは雰囲気が変わり、またメニューも変わり今までと違う雰囲気の中、お酒もすすみ新年から非常に和気藹々とするみました。恒例となりました丸喜化学工業(株)佐々木部長より恒例の秋田県民謡の披露、また方君の太極拳の演舞では皆さんに参加していただき冷え性を治す動き・呼吸を教えてくださいました。

去年は地元愛知では愛知万博開催、中部新空港開港といういろいろイベントも成功し、日本の中で一人勝ちと言われているこの地方ですが、乾杯の挨拶でアキレス(株)の奥部長がおっしゃったように、塩ビの安全性、利便性をいろんな人にわかっていただき、真の意味での復活の年にしていきたいと思っております。

来年も、皆様と笑顔で信念会を迎えられるよう、森松社員一同がんばってまいりたいと思っております。よろしくお願いたします。

幹事 加藤雅昭



『スペインまで』

社長 森 直樹



年末にスペイン旅行に行ってきました。フラクフルトより飛行機でバルセロナへ、そして電車でグラナダ、マドリッドと回る行程です。スペインは日本の3分の1の人口(4千万人)に日本の1.3倍の国土を持っています。私自身、欧州の大半の地域を訪れたことがあると思いますが、スペインは今回が初めてでした。同じヨーロッパでもスペインが他と異なるところは、時間の流れがゆったりであることです。冬の朝は日の出が八時ごろになりますので、それに合わせて日本と比較して遅くなっております。レストランは11時ごろではシャッターが閉まっており、13時から開始するところも珍しくありません。そして夕食の予約をするとなると、20時ごろが適当な時間のようです。おかげで最初は戸惑っていましたが三日を過ぎた頃にはスペイン時間に慣れました。つまり日本よりも遅寝遅起の生活パターンということになります。日本に戻った後の「時差ぼけ」が非常に心配なところでしたが、パエリアも赤ワインも美味しく、スペイン語も発音もどこか陽気なところが、非常にリラックスできる環境にあると思えます。

当初は治安の悪いところなので気を付ける様助言してくださった方もおりましたが、実際歩き回ってみるとたまたま行った場所が安全だったのか、時間帯がよかったのか、危ない印象を持つ様なところがほとんどありませんでした。ここ数年の経済が良くなっているの、犯罪者が減っているというのも原因の一つだと思います。

外国は日本とまったく異なる文化、習慣があり、それによって驚いたり感心したりと新たな発見があります。そしてスペインはまたいつかじっくり回ることが出来たらと思います。

naoki@morimatsu.net

25日(土)	24日(金)	23日(木)	22日(水)	19日(日)	18日(土)	15日(水)	11日(土)	6日(月)	4日(土)
月例大掃除日 5S記念日	編集会議 18時~18時30分	生産会議 11時30分~12時30分	CS(顧客満足)向上会議 15時10分~16時10分	経営会議 7時30分~8時20分	桜井圭子さん誕生日	牧野光昌さん誕生日	村田恒夫さん誕生日	第三土曜休み	第三土曜休み
								誕生会(1月2月)	誕生会(1月2月)



パートさんコーナー

『介護』

ある事から介護に目を向ける機会があり、考えてみれば親も70歳を過ぎ、義母については来年80歳になります。どちらもまだ元気ですがその時スムーズに介護ができる様そして福祉についてももう少し知りたいと思いついにホームヘルパーの資格を取ることにしました。講義が進につれ色々な衝撃を受けます。(今の福祉の現状、施設の現状、介護の難しさなど)ようやく講義も半分ほど終了後は実習が主になり、昨日始めての実習でベットメイキング(床ずれの原因につながる為大切なこと)衣服の着脱助、入浴助をしましたが大変で時間がかかり体力が要ります。逆

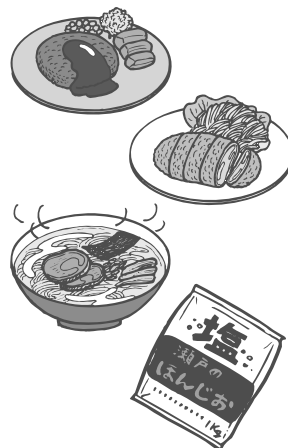
山内ひとみ(営業部)



に受ける側も下手な人に介助してもらおうと痛い、疲れる、寒い、不愉快などとても心地悪いことが判ります。色々な実習後は施設、デューサービスなど実際の現場を見ることとなりますが、この経験を経てその時が来るまでに知識を増やしスムーズな介護が出来る様にしたいです。そしてこの資格を取るための数ヶ月間の土、日曜は家事がおろそかになるのを心良く助けてくれる主人に感謝しています。

『高血圧』

坪井芳治(マルサン工房、サークル)



私の家系は血圧が高いようです。私も兄も高いので日頃から気を付けようとはしていますが、私は油濃い物や辛い物が好きなので、ついつい食べ過ぎてしまいます。

医者からは、油濃い物や塩分を取り過ぎないように言われ、薬も忘れないように飲むように言われました。薬は何時も持っているのですが、時々忘れる時があります。又兄にも朝出かける前には薬は持ったか聞かれますので、飲み忘れないようにしていきます。

これからは、家族と共に野菜や塩分の低い食べ物を中心掛けて食事にも注意して身体を大切にしていきたいと思えます。

『歴史と真実』

牧野光昌(ウルトラセブンサークル)



昔は「歴史は過去の事実であり変えられない。」と教わってきたが、近年では「歴史は変わる。」ということが普通となってきた。...

今年のNHK大河ドラマの主人公「山内一豊の妻・千代」も実は出生が明確になつてきたのは近年らしい。...

ともあれ情報というものに翻弄されやすいのが人間なのであります。でも真実はひとつ。正しい情報をいかに入手し、利用できるかが重要です。...

私には、中学・高校と陸上競技をやつておりました。今の体型からは想像も出来ないかもしれませんが種目は投てきでなく、短距離をやつておりました。...

『箱根駅伝』

三浦政幸(ウルトラセブンサークル)



私は、中学・高校と陸上競技をやつておりました。今の体型からは想像も出来ないかもしれませんが種目は投てきでなく、短距離をやつておりました。...

今年、中継所のスタート地点で、「タスキ」を持つてくる走者を待つ選手が、大会ルール上の制限時間内に間に合わずに、懸命に駆けてくる仲間の「タスキ」を受け取ることができずに繰り上げスタートとなるケースがあります。...

毎年、中継所のスタート地点で、「タスキ」を持つてくる走者を待つ選手が、大会ルール上の制限時間内に間に合わずに、懸命に駆けてくる仲間の「タスキ」を受け取ることができずに繰り上げスタートとなるケースがあります。...

結局、選手は9区走者が待つ中継点まで持ち直すことはなく、なんと監督のサポートとともに次の走者へ「タスキ」を渡すだけで精いっぱいでした。この間に後続の他チームの選手達に順位を抜かされることになってしまいました。...

冬 季 休 暇 読 書 感 想 文

『職場の教養』

西垣浩司(マルサン工房サークル)



朝礼時に行う「職場の教養」の輪読は、これまで社員のみで行っていましたが、パートさんもふとしたいきつかけで輪読に参加することになりました。...

読み方も色々(暴走して読む、段落にて交代、丸(。))で交代等ある為、目が離せません。進行及びリーダーも毎日交代の為、翌日がリーダーの時は、は「職場の教養」を持ち帰り感想を考えリーダー役をこなしている。...

「職場の教養で何かが変わる」そんな気がします。



『恵方巻』

安井浩二(ウルトラセブンサークル)



節分の行事といえば、一般的に「豆まき」ですが、ここ数年前からコンビニやテレビCMなどで、「恵方巻を丸かぶり」というのをよく見かけます。この地域では、なじみが薄く「恵方巻」というのは、何ぞや?と思いついてみたところ、発祥は関西地区で、節分の夜に恵方(今年南南東)を向いて巻寿司を丸かじりすると、その一年に幸福が訪れるとの言い伝えがあるそうです。...

さて、近年の「恵方巻」の広まり方は、バレンタインデー! ホワイトデーの菓子贈答と同じく、やはり仕掛け人がいました。起源は、1977年に大阪海苔問屋協同組合が道頓堀で行った海苔の販売促進行事で、豊臣秀吉の家臣・堀尾茂助吉春が、たまたま節分の前日に「巻きずし」の様な物を食べて出陣し、戦いに大勝利を取めたという故事を元にして関西地区で広まり、これを海苔業界やコンビニ・スーパー業界などが、関係業界の主導のもと販売促進を目的に人為的に喧伝されている感じですが、いずれ、バレンタインデーにチョコレットを贈る習慣のように定着するのでしょうか?...

「シャチのシャムー、人づきあいを教える」

村田恒夫(ウルトラセブンサークル) ケン・ブランチャード他(羽賀芳秋訳) 著

この本を読んで、生産性の高い職場や家庭環境を作り上げるためには、まずは信頼関係(人間関係)を築くことが重要だと感じました。

この本は、職場での人間関係に悩むウェス・キングスレーが、シーワールドを訪れ、シャチの訓練方法を元にした実にシンプルで強力な人間関係改善のコツを学びます。

この本の中で特に印象に残ったのが「方向転換」という単語(言葉)です。どの組織や家庭でも、一般的には、人々が良くない行動をすると、それをとがめるといのが常識ですが、「方向転換」というテクニックを活用する。

- 方向転換
・間違いや問題点はできるだけ早く、明確に指摘せよ。しかし責めてはいけない
・その間違いや問題点の悪い影響を説明せよ
・場合によっては、仕事の与え方が明確ではなかった点について反省を表明せよ
・仕事の内容についてあらかじめ確認し、それが充分理解されているかどうかを確かめよ
・これまでと変わりに相手に信頼と期待を寄せていることを示せ

「方向転換」「良い面を強調する(褒める)」をうまく組み合わせることによって、職場や家庭での信頼関係(人間関係)を築けるように努力したい。